

# よろこぶ 議会へ



↑ 議会ホームページ  
はコチラ

令和8年第1回羽咋市議会定例会 発言順序と質疑・質問項目一覧

開議日：令和8年3月10日(火)

順序	発言議員	質問項目	質問形式
1	櫻井 英一	(1) ハラスメントの撲滅に向けた防止策について (2) 国債売却による損失問題について (3) 社会福祉法人弘和会の不正問題について	一問一答
2	川口 雅登	(1) トキの放鳥式について (2) トキの放鳥後について (3) 長曽川の洪水対策、貯水池と浚渫について (4) 旧余喜保育所と旧余喜公民館について (5) トイレカーの導入について	一括質問
3	北川 真知子	(1) 介護事業所の人手不足と経営難について (2) 国保税について (3) 被災者支援について (4) 加齢性難聴に対する補聴器の購入助成について (5) 第6次羽咋市男女共同参画行動計画(案)について (6) 志賀原発について (7) 日本国憲法について	一括質問
4	本吉 典子	(1) スクールロイヤールの役割と教育相談体制について (2) 県水の供給異常について (3) 中学校部活動の地域移行について (4) 組織内統治責任と再発防止について	一問一答
5	丸田 一幹	(1) 羽咋市のDX推進について (2) 教職員の業務改善について (3) スポーツ振興について (4) 公共交通について (5) 融雪装置について	一括質問
6	稲安 保	(1) 液状化対策の進捗状況について (2) 羽咋川周辺の整備について (3) スポーツを活用した地域振興について (4) 羽咋駅周辺の賑わい創出について	一括質問

開議日：令和8年3月11日(水)

順序	発言議員	質問項目	質問形式
7	備後 克則	(1) 農業従事者の減少対策と地域コミュニティの共生について (2) 強い経済の実現と成長分野への重点投資について (3) 未来につながる復興について (4) 公共施設とユニバーサルデザインについて	一問一答
8	松田 義人	(1) 各種計画の見直しに関する方針について (2) ひと・まちづくりについて (3) トキ放鳥における市の対応について	一問一答



櫻井 英一 議員

## 市民の信頼回復へ、 ハラスメント撲滅を



厚生労働省のハラスメント対策リーフレット

### 実効性のあるハラスメント防止策の実施

**【質問】** 1月に、複数の女性職員にセクハラ行為を行ったとして、男性職員が停職3ヶ月の懲戒処分になった。今回の問題を受けて、市としてハラスメントは決して許さないという方針を表明し、実効性のあるハラスメント防止策の実施が必要である。ハラスメント撲滅に向けた今後の具体的な取り組み、防止策を聞く。

**【答弁】** いかなるハラスメントもしない、させない、許さない職場環境の改善、職員の意識改革、再発防止策の徹底を進め、全庁挙げて市民の信頼回復に向けて取り組んでいく。具体策として、令和5年度から内部相談窓口に加えて外部相談窓口を設置し、相談しやすい体制を強化している。今後は、令和8年度にハラスメントアンケートや全職員を対象としたハラスメント研修を実施する。

### 社会福祉法人弘和会の不正問題

**【質問】** 第三者委員会の調査報告書について、いまだに弘和会側から市に提出がないとのこと。法人関係者からはすでに調査結果は出ていると聞いている。市長はこれまで調査報告書の提出・公表について「社会福祉法人は事業の公益性・公共性の観点から、職員や利用者、地域住民にも説明する義務があり、遅滞なく報告すべき」と述べている。県と連携し速やかに提出・公表するよう法人に強く働きかけるべきだ。

**【答弁】** 第三者委員会の調査報告については、再三にわたり提出を求めているが、いまだ提出がない。引き続き報告を求めている状況である。



川口 雅登 議員

## トキ放鳥は5月31日 余喜グラウンドゴルフ場



いしかわ動物園 里山館のトキ

### トキの放鳥式と放鳥後は

**【質問】** 余喜グラウンドゴルフ場でのトキの放鳥は、いつなのか。どこへ行けば見学できるのか。本州で初めてのトキ放鳥。観察マナーの周知徹底や立ち入り禁止区域の設置が必要。市の考えは。

**【答弁】** 5月31日の午後から余喜グラウンドゴルフ場で開催されるが詳細な時間は、まだ公表されていない。見学場所や見学者の輸送は調整中。

観察マナーの周知は、看板をJAはくい円井低温倉庫付近に設置し、チラシの全戸配布や市公式ラインなどを活用し幅広く周知をはかる。立ち入り禁止区域の設置は、現段階では考えていない。トキの生息状況や定着状況を踏まえて関係者と協議する。

### 長曽川の洪水対策の調整池と浚渫は

**【質問】** 長曽川に流れ込む小さな河川が大雨になると逆流し氾濫する。計画されている調整池の完成と長曽川の浚渫の予定は。

**【答弁】** 調整池は、市道余喜10号線の南北2カ所で計画し、去る2月21日に地元説明会を開催し、事業内容に理解をいただいた。現在、用地買収を順次進めている。用地確保が整い次第、令和8年度より南側の調整池から段階的に整備し、令和10年度末の完成を目指す。

推積土砂の撤去は、河川管理者の石川県と連携し推積状況を確認しながら、土砂撤去の適切な実施を石川県へ要望していく。



北川真知子 議員

## 物価高騰で暮らし苦しい 国保税引き下げよ



介護施設

### 国保基金を活用して国保税引き下げを

**【質問】** 国保税は、5年連続で引き上げである。令和8年度の国保税は、令和7年度に比べどれだけ引き上げられるのか。

物価高で暮らしが大変である今こそ、3億円近くある国保基金を活用して、国保税を引き下げるべきでないか。

**【答弁】** 国民健康保険税の対前年度比は、世帯平均で8,200円、1人当たり5,900円の増額の見込み。令和8年度の国保税は、県から示された標準保険料率との乖離が見られたため改定を行ったが、物価高騰や震災による影響を踏まえ、基金を活用して引き上げを抑制した。

### 介護事業所への財政支援を

**【質問】** 国は令和7年度補正予算で、介護事業所の

人手不足対策に最大1万9,000円の処遇改善を行ったが、全労働者の平均賃金と比べると8万3,000円もの開きがある。人手不足の解決につながるのか見通せない。さらなる処遇改善を国に求めてほしい。

この補正予算では、ガソリン代や諸物価が上がっているのに令和6年度に引き下げた介護報酬を改定しなかった。介護事業所の経営はますます苦しくなっていることは、市の調査でも明らかである。介護事業所に対する財政支援を求める。

**【答弁】** 令和9年度には通常の介護報酬の改定も行われることから、国の動向を注視していく。

人材確保及び財政支援については、令和8年度から介護支援専門員実務者研修受講料の2分の1の助成と、介護職員を新規採用した事業者に対して1人当たり30万円の補助事業を予定。



本吉 典子 議員

## 信頼と安心のまちを未来へ



相談場所の適応指導教室

### スクールロイヤーと教育相談体制

**【質問】** スクールロイヤーの活用時期や内部整理の有無、また相談体制の一次対応者・判断責任、専門職接続基準、情報管理、相談フローの現状を確認し、共通の基準整備と公表の必要性を問う。不登校支援の周知や民間施設情報、いじめ対応可視化の見解を求める。

**【答弁】** スクールロイヤーは国方針に沿いケースごとに早い段階で活用するが、独自の統一基準やフローは設けていない。教育委員会メール相談は匿名不可だが守秘義務により安全性を確保する。こども課LINEは担当者が対応し必要に応じ専門職・関係機関と連携している。いじめ対応の可視化は、基本方針の公開で対応し、統一手順やフローは未整備である。

### 組織内統治責任と再発防止

**【質問】** 基金運用損失や不正補助金、職員間ハラスメント事案について、内部統制上の課題の検証や再発防止策の期限・数値目標・責任主体・未達時の検証の明記は行うか。男女共同参画計画で、是正措置や評価指標を明文化し、成功例を横展開する考えはあるか。

**【答弁】** 各事案は個別に調査・対応し、一括での明文化は困難であるが、原因検証と再発防止策を公表し対応する。研修や注意喚起を行っているが、今回は監督責任として市長・副市長の給料減額も実施した。男女共同参画計画は10年スパンだが基準の変化に応じ調整する。現時点ではハラスメント発生時の具体対応や評価指標は記載されていないが再発防止を徹底していく。



丸田 一幹 議員

## 子どもたちの安全確保と 活力ある挑戦を



融雪装置が設置される羽咋小南側道路

### 羽咋小学校南側に融雪装置を設置されたし

**【質問】** 本年は多くの雪が降り、地球温暖化によるドカ雪の発生も増え、通学路を除雪する小型除雪機では間に合わないときがある。ぜひ羽咋小学校南側の道路に融雪装置を設置し、さらに小学校のプールで利用している豊富な井戸水を活用してはどうか。

**【答弁】** 羽咋小学校前の国道249号との交差点から千里浜郵便局手前の曲がり角まで500メートルの区間の融雪装置整備に向け、令和8年度に設計を実施する。整備する融雪装置は消雪パイプによる散水式で考え、設計の際、井戸水の活用も検討する。工事は、災害復旧工事と調整しながら、令和9年度より羽咋小学校側から整備をする予定で、児童の安全確保に努める。

### 子どもたちの可能性を広げる競技開催を

**【質問】** 羽咋市では「スポーツ・文化を通じた潤い活力あるまちづくり」の実現を目指している。多種多様な競技を子どもたちに体感させ、可能性を広げていきたい。中でも伝統あるこども相撲大会をぜひ復活させたいがどうか。

**【答弁】** こども相撲大会は令和元年度まで、羽咋地区青年団、羽咋市相撲連盟、羽咋市子ども会育成会主催で開催していたが、令和2年度から、コロナ禍の影響により中止している。今後、大会参加者減少や、保護者及び教職員の負担軽減などから、従来規模の大会開催は難しいが、従来のやり方ではなく、新たな方法で再開できないか、関係団体と協議し検討していく。



稲安 保 議員

## 震災から2年、 次世代へつなぐ復旧復興を



地下水位低下工法の実証実験(白鷺公園)

### 液状化対策の今後のスケジュールは

**【質問】** 液状化対策工事である地下水位低下工法の実証実験見学会が実施されたが、参加した住民からの意見や反応はどうだったのか。また、地元の意向確認や合意形成は何月頃を予定しており、その後の実施設計や本工事着手への工期スケジュール等はどうなっているのか。

**【答弁】** 参加者からは耐用年数や維持管理費、実際の工事の振動や騒音、補償に関することなど多岐にわたる質問があったが、基本的には前向きな意見が多かった。今後の事業スケジュールは本年5月頃に実証実験の結果報告をし、合意形成が得られた地区から実施設計、本工事に着手していく。また、液状化対策の維持管理費については、地元負担は求めない。

### 側方流動による被害地域への復興プランは

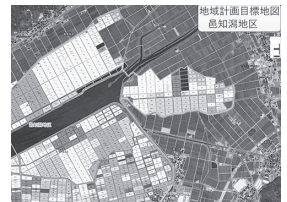
**【質問】** 側方流動により大きな被害のあった大川町桜ヶ丘地区では、建物の半数以上である30件余りが公費解体され、空き地が広がり地震の爪痕が残ったままの状態となっている。境界の再確定やインフラの復旧、住居の移転問題など多くの課題がある中、地元住民の意向に沿った復興プランを早期に決定する必要がある。

**【答弁】** 地元の意見交換会において3つの復興プランを示した。特に桜ヶ丘地区においては公費解体により一体的な空き地となっており、市が土地取得を行い、公園などの公共施設として整備するプランも考えられることから、地元の意向を聞きながら早期の復旧を進めていきたい。



備後 克則 議員

## 農業の抱える課題と 地域コミュニティの共生



地域計画目標地図の一例(市HPから)

### 農家減少過去最大、集落維持に支援の強化を

**【質問】** 2025年農業センサスでは農家減少が過去最大になった。集落の維持や防災、環境保全に影響が懸念される。現在の米農家の平均年齢と10年後に後継者未定となる農地割合を聞く。

経営の大規模化から集落に住む農家が減り、農地の草刈や水路の保全が町会や住民の負担になっている。地域の存続に向け、現場の声を聞き、集落支援員の配置など市としての支援を強化すべきだ。

**【答弁】** 米農家の平均年齢は65歳で後継者未確定農地は35%、現在の耕作放棄地は50%である。

今後10年間の地域農業の設計図となる地域計画により、農業人材の確保や農地の大区画化、スマート農業の導入などを地域や関係者と連携し取り組んでいく。余喜、神子原に続き集落支援員を

配置し、農業に限らず地域の維持・活性化に向け市職員も連携して必要とするサポートを行っていききたい。

### 工期短縮と負担ゼロは復興のセンターピン

**【質問】** 液状化対策の工期短縮と完成後の維持管理費(電気代・菅清掃等)の地元負担ゼロ。これを復旧・復興のセンターピンとして要求してきた。住民負担は全く求めない、ということであれば大きな前進だ。負担ゼロの内訳を改めて聞く。

**【答弁】** 液状化対策(地下水位低下工法)では、完成後に地下水のくみ出しにかかる電気代や集水管の洗浄などの維持管理費、やり替えの工事費が発生する。これらを住民に求めない決断をした。

財源は、今後は国・県に強く要望していく。



松田 義人 議員

## 事業は人なり 柔軟な発想と果敢な挑戦を



本州初のトキ放鳥に向け機運高める懸垂幕

### 粟ノ保公民館新築にかかる基本構想とは

**【質問】** 粟ノ保公民館の建て替えに向けた基本構想策定費に200万円予算計上されたが、単に粟ノ保公民館を解体し、新しい公民館を新築するというものなのか、それとも、粟ノ保小学校の存続との関係も含めた形で、あの周辺全体の開発を考慮した基本構想となるのか。

**【答弁】** 能登半島地震により粟ノ保公民館が被災をし、旧粟ノ保保育所で公民館活動を行っている。

今回の基本構想は、粟ノ保小学校、旧粟ノ保保育所などを含めた一体的な構想ではなく、粟ノ保公民館の新築に向けた基本構想であり、公民館運営審議会や地域の皆様と協議しながら策定していきたいと考えている。

### トキ放鳥は千載一遇のチャンスだ

**【質問】** トキ放鳥は千載一遇のチャンスと捉え、地域経済活性化策を強力に推し進めるべきだ。

特に、村本義雄さん個人の展示室にある資料は、大変貴重な資料ばかりで、本市にとって宝であり、保存と活用ということも踏まえ、国や県に、佐渡市のような資料館や観察センターの設置を呼び掛けてはどうか。旧越路野小学校跡地活用も念頭に。

**【答弁】** 資料館や観察センターの設置については、放鳥したトキの定着状況を見極めた上で検討していきたいと県から聞いている。市としては、余喜排水機場を展望台に活用できないか、また資料館としては将来的に余喜公民館等を活用できないか調整をしている。

## 予算常任委員会報告

○岡本 佐市 ○稲安 保 本吉 典子 丸田 一幹  
松田 義人 備後 克則 川口 雅登 北川真知子  
酒井 一人 寺井 哲也 櫻井 英一 新田 義昭  
山本 泰夫 浅野 俊二

当委員会に付託された案件は、議案第1号「令和8年度羽咋市一般会計予算」など、議案13件、報告1件。

3月12日から16日にかけて、当委員会を開催し、詳細な説明を聴取し、慎重に審査した。

その結果、議案第1号から議案第3号については、賛成多数により、残りの議案10件、報告1件については、全会一致をもって、原案のとおり、可決、承認した。

審査の過程での主な質疑・答弁は以下のとおり。

### ※令和8年度予算について

**【質問】**庁舎改修工事費に基本構想・基本計画の策定委託料1,000万円を計上しているが、羽咋市役所横体育館の解体も含めた計画か。

**【答弁】**今年度は庁舎のあり方を検討し、来年度基本構想・基本計画を策定する。体育館の解体も含めた計画である。

**【質問】**移住定住推進事業の中の奨学金返還支援事業で、男性が10万円、女性が20万円、医師が100万円とのことだが、7年度の実績はどうか。

**【答弁】**まだ確定ではないが、一般の大学生の男性が10名の100万円、女性が10名で174万円である。

**【質問】**コスモアイル羽咋に大規模改修が必要とのことだが、サウンディング型の調査の結果と今後の方向性は。

**【答弁】**コスモアイル羽咋は、開館から30年が経過しており、改修が必要である。指定管理者も、令和8年度で区切りとなることから、年度当初に新たに公募する予定である。

サウンディングについては、3法人から参加があり、意見の聴取はしたが、改修範囲も含め、今後検討していく。

そのほか、地域公共交通事業、縁結び支援事業、移住定住推進事業、被災者見守り対策強化事業、地域自治振興奨励金、子育てサロン事業などについての質疑、答弁がされた。

### ※令和7年度の補正予算について

**【質問】**一般廃棄物収集事業について、370万円の減額だが、羽咋市全体で一般ゴミが減っているのか。

**【答弁】**一般廃棄物（燃えるゴミ）は、人口減少によりゴミの総量は減っているが、1人当たりのゴミの量に大きな変化はない。

そのほか、庁舎等維持管理事業、子育て応援事業、地域介護福祉空間整備事業、市民提案型まちづくり支援事業、地域防災緊急整備事業などについての質疑、答弁がされた。

## 産業文教常任委員会報告

○川口 雅登 ○備後 克則 稲安 保 岡本 佐市  
北川真知子 酒井 一人 新田 義昭

当委員会に付託された案件は、議案第21号「羽咋市営住宅条例の一部改正について」など、議案3件。

3月17日に当委員会を開催し、詳細な説明を聴取し、慎重に審査した。

その結果、議案3件については、全会一致をもって、原案のとおり、可決した。

審査の過程での主な質疑・答弁は以下のとおり。

**【質問】**羽咋市営住宅条例の一部改正について、市営住宅の駐車場使用料が1区画月額1,000円と設定されるが、市職員駐車場との比較ではどうなのか。

**【答弁】**市職員駐車場は月額1,200円であり、市営住宅の駐車場使用料の設定にあたっては、石川県の駐車場使用料算定式を参考に決定した。

陳情1件については、聞き置いた。

付託案件以外の質問としては、羽咋まちづくり株式会社の経営状況、中学校の統廃合、粟ノ保公民館を含む公共施設等総合管理計画についてなどの質問、答弁がされた。

## 総務民生常任委員会報告

◎丸田 一幹 ○本吉 典子 松田 義人 寺井 哲也  
櫻井 英一 山本 泰夫 浅野 俊二

当委員会に付託された案件は、議案第14号「羽咋市監査委員条例の一部改正について」など、議案8件、請願3件。

3月17日に当委員会を開催し、詳細な説明を聴取し、慎重に審査した。

その結果、議案8件については、全会一致をもって、原案のとおり、可決した。

請願第1号「日本政府に核兵器禁止条約の参加・調印・批准を求める意見書を求める請願」については、賛成者がなく不採択とした。

令和7年請願第2号「OTC類似薬の保険適用除外に反対する意見書の提出を求める請願書」および令和7年請願第3号「加齢性難聴者の補聴器購入に対する公的補助制度を求める請願」については、なお審査を要することから継続審査とした。

審査の過程での主な質疑・答弁は以下のとおり。

**【質問】** 常勤の特別職の職員の給与に関する条例の一部改正について、職員によるハラスメント事案の監督責任で1か月分の給料を10パーセント減額とした判断基準は何か。

**【答弁】** 基準は特にないが、過去の事案や他市の状況を勘案し決定した。再発防止策を徹底し、ハラスメントのない職場環境づくりに向けて、真剣に取り組んでいく。

陳情1件については、聞き置いた。

付託案件以外の質問としては、市内保育所等の0歳児の受け入れ人数、園児移動バス運行費、DX推進計画におけるCIO（最高情報責任者）補佐官についてなどの質問・答弁がされた。

## 福祉施設運営検証特別委員会報告

◎酒井 一人 ○松田 義人 稲安 保 本吉 典子  
丸田 一幹 備後 克則 岡本 佐市 川口 雅登  
北川真知子 寺井 哲也 櫻井 英一 新田 義昭  
山本 泰夫 浅野 俊二

羽咋市議会では、福祉施設における不正の検証と再発防止に向けた研究及び調査のため、本市議会議員全員である委員14名で構成する特別委員会を設置している。

2月27日に当委員会を開催し、社会福祉法人弘和会に係る事案の状況に関する詳細な説明を聴取した。

主な質疑・答弁は以下のとおり。

福祉避難所の不正請求について、主体的調査や追加告訴の必要性の指摘、日弁連ガイドラインに基づく外部の第三者委員会設置の指導に対する早急な設置・報告要請、市民への説明責任と再発防止に向けた早期報告と厳正な対応などについて質疑・答弁がされた。

また、羽咋市空き家再生等推進事業補助金について、交付申請額が変更（減額）となった経緯は、令和6年4月申請・決定後、令和7年1月変更申請、令和7年2月公益通報、令和7年3月減額決定したとの説明に対し、事業変更内容や公益通報の時期・件数、その対応について質疑・答弁がされた。あわせて福祉・空き家関係で計4件の通報を受理し、県・市で調査したが虚偽申請の事実確認には至らなかったと説明があった。



## 令和8年 第1回定例会

## 3月議会 議決一覧

令和8年度羽咋市一般会計予算、令和7年度羽咋市一般会計補正予算など、議案24件、報告1件を原案のとおり可決、承認とした。請願1件を賛成少数で不採択、請願2件を継続審査とした。

## ■全会一致で議決された議案

議案番号	議案名	議決結果
市長提出議案第4号	令和8年度羽咋市介護保険特別会計予算	可決
市長提出議案第5号	令和8年度羽咋市千里浜財産区特別会計予算	可決
市長提出議案第6号	令和8年度羽咋市水道事業会計予算	可決
市長提出議案第7号	令和8年度羽咋市下水道事業会計予算	可決
市長提出議案第8号	令和7年度羽咋市一般会計補正予算(第10号)	可決
市長提出議案第9号	令和7年度羽咋市国民健康保険特別会計補正予算(第3号)	可決
市長提出議案第10号	令和7年度羽咋市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	可決
市長提出議案第11号	令和7年度羽咋市介護保険特別会計補正予算(第3号)	可決
市長提出議案第12号	令和7年度羽咋市水道事業会計補正予算(第4号)	可決
市長提出議案第13号	令和7年度羽咋市下水道事業会計補正予算(第4号)	可決
市長提出議案第14号	羽咋市監査委員条例の一部改正について	可決
市長提出議案第15号	羽咋市行政手続条例の一部改正について	可決
市長提出議案第16号	特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について	可決
市長提出議案第17号	常勤の特別職の職員の給与に関する条例の一部改正について	可決
市長提出議案第18号	一般職の職員の給与に関する条例の一部改正について	可決
市長提出議案第21号	羽咋市営住宅条例の一部改正について	可決
市長提出議案第22号	羽咋市水道事業及び下水道事業の設置等に関する条例の一部改正について	可決
市長提出議案第23号	羽咋市農業水利施設管理基金条例の廃止について	可決
市長提出議案第24号	神子原・千石・菅池辺地に係る公共的施設の総合整備計画の策定について	可決
市長提出報告第1号	令和7年度羽咋市一般会計補正予算(第9号)の専決処分の報告について	承認

## ■意見が分かれた議案

○は賛成 ×は反対 欠は欠席

議案番号	議案名	稲安保	本吉典子	丸田一幹	松田義人	備後克則	岡本佐市	川口雅登	北川真知子	酒井一人	寺井哲也	櫻井英一	新田義昭	山本泰夫	浅野俊二	議決結果
市長提出議案第1号	令和8年度羽咋市一般会計予算	○	○	○	○	○	○	○	×	/	○	○	○	○	○	可決
市長提出議案第2号	令和8年度羽咋市国民健康保険特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	×	/	○	○	○	○	○	可決
市長提出議案第3号	令和8年度羽咋市後期高齢者医療特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	×	/	○	○	○	○	○	可決
市長提出議案第19号	羽咋市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の利用者負担等に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	×	/	○	○	○	○	○	可決
市長提出議案第20号	羽咋市国民健康保険税条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	×	/	○	○	○	○	○	可決
請願第1号	日本政府に核兵器禁止条約の参加・調印・批准を求める意見書を求める請願	×	×	×	×	×	×	×	○	/	×	×	×	×	○	不採択
継続審査令和7年請願第2号	OTC類似薬の保険適用除外に反対する意見書の提出を求める請願書	○	○	○	○	○	○	○	×	/	○	○	○	○	×	継続審査
継続審査令和7年請願第3号	加齢性難聴者の補聴器購入に対する公的補助制度を求める請願	○	○	○	○	○	○	○	×	/	○	○	○	○	○	継続審査

議長は採決に加わりません

# 議会活動報告

- 1月13日(火) 議会全員協議会
  - (1)第6次羽咋市男女共同参画行動計画(案)について
  - (2)認知症対応型共同生活介護施設設置・運営事業者の決定について
  - (3)第1期羽咋市スポーツ推進計画(素案)について
- 1月14日(水) 第114回能登五市議会議長会定期総会 (正副議長出席) 輪島市
- 1月27日(火) 第152回石川県市議会議長会定期総会 (正副議長出席) 羽咋市
- 2月19日(木) 令和8年第1回石川県後期高齢者医療広域連合議会定例会 (議長出席) 金沢市
- 2月20日(金) 新年度予算内示会
  - 新年度予算の概要と重点事業について
- 2月20日(金) 議会全員協議会
  - (1)令和7年度羽咋市一般会計補正予算(第9号)の専決について
  - (2)兵庫町地内分譲地(セブンイレブン東側)の募集開始について
  - (3)第2次羽咋市DX推進計画(案)について
- 2月26日(木) 石川県市町村消防賞じゅつ組合議会及び石川県市町村消防団公務災害補償等組合議会 (議長出席) 金沢市

## 市民の声を募集

市議会だより編集委員会では、市民の皆さまの声を募集しています。

感想などは下記までお寄せください。

〒925-8501 羽咋市旭町ア200

羽咋市議会事務局

電話 0767-22-7160 FAX 0767-22-7210

Eメール gikai@city.hakui.lg.jp

### ■傍聴してみませんか

市庁舎5階の議場入口で、住所、氏名、年齢を記入するだけで自由に傍聴できます。議会定例会は3月、6月、9月、12月に開催しています。

一度、傍聴してみませんか。

### ■YouTube(ユーチューブ)でも視聴できます

能越ケーブルネットでの議会本会議のライブ配信(生中継)に加え、YouTubeでは、議会本会議・常任委員会のライブ配信(生中継)・録画配信をご覧ください。

※配信される映像及び音声は本市議会の公式記録ではありません。

### 【羽咋市議会YouTubeチャンネル】



※携帯電話等で視聴する場合の通信料は視聴者のご負担となることもあります。

## 編集後記

議会改革として、本会議の一問一答における再質問回数を3回から2回へ見直しました。あわせて、議員が事前に提出する質問に対し、執行部が答弁漏れを生じさせないように努めることを条件としています。これにより審議の効率化と時間短縮が期待されます。また、福祉施設運営検証特別委員会など各種委員会の会議録公開やライブ配信を求める意見があがっています。今後も分かりやすく透明性の高い議会運営に努めます。

(本吉典子)

### 市議会だより編集委員会

- 委員長 丸田 一幹
- 副委員長 本吉 典子
- 委員 稲安 保
- 松田 義人
- 備後 克則